

就任のご挨拶



八幡厚生病院

事務長

う え だ ま さ や す
上 田 正 康

この度、4月1日付けで青山事務長（現本部長）の後任として八幡厚生病院の事務長に就任致しました。厳しい時代の就任ではありますが、六代の事務長に仕えた経験を生かして職を全う出来ればと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

光陰矢の如し、早いもので翠会に入社して34年が経ちました。就職活動当時、銀行に内定していた私は父親に『八幡厚生病院という病院の採用募集があるとばってん』と申しましたところ『良かたい』のひと言。それで病院を受けることにしました。20数人受験者がいたかと思いますが、試験の後、面接の場で採用の決定を即座にさせていただきました。そして、2月16日という卒業前早々に入社致しました。

51年入社は山田（成増勤務・退職）、福田（現行橋事務長）、上田（八幡勤務）の三人でサンタ（3田）と言われ、6ヶ月成増、1ヶ月行橋、2ヶ月八幡の研修ののち、それぞれ各病院に赴任し現在に至っております。

八幡厚生病院もいよいよ今年から新病棟建設工事が始まる予定です。病棟が新しくなったからと言って増収が見込める訳ではありません。この厳しい状況下において良くなる変化を待っていてもだめで、改革を自らしないといけないと思っております。目標だけでは従業員は動かない、笛吹けど鳴らずといった病院であってはならないので、何のために何故するのかという目的をしっかりと職員に伝えたいと思っております。

北九州において八幡厚生病院は高い評価を受けています。歴代の事務長の名に恥じないよう九代目の事務長として頑張っていく所存でございますので皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。